

平成29年度 自己評価表

愛媛県立南宇和高等学校
学校番号(49)

教育方針	自由闊達で進取の気風を持ち、広く高い知性を求めて深く学び、豊かな未来を創造する個性あふれる生徒を育成する。	重点目標	起こせ！ イノベーション
------	---	------	--------------

※参考 南高マニフェスト 「地域と共に伸びる南高創り」

- (1) 小・中学校との連携を強化し、地域の教育環境の向上を図る
- (2) 南高の魅力を発信し、開かれた学校づくりを推進する
- (3) 積極的に地域交流を行い、地域資源の有効活用を図る

「学びの質を高める南高創り」

- (1) ICTの活用を推進し、自ら考え自ら学ぶ態度と学習習慣を確立する
- (2) 希望進路実現のため、感動ある授業と個別指導の充実を図る
- (3) 基本的な生活習慣を確立し、学習意欲の向上を図る

領域	課	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方策
学習指導	教務	○学習習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・授業や家庭学習におけるClassiの活用の推進 ・学習モデルの提示で、家庭学習時間2時間以上 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・Classiを各教科で積極的に活用し、家庭学習時間の入力や集計に活用できた。 ・学習モデルを提示することで、12月の家庭学習時間の平均が126分となり、目標を達した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒によるポートフォリオを活用するとともに、教員も「生徒カルテ」を活用していく。 ・全体として目標を達成したが、家庭学習時間の少ない学級もあるので継続した指導を行う。
		○教科指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器の活用の推進 ・生徒の授業満足度90%以上 ・公開授業への見学者数 延べ100人以上 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ClassiやiPadを各教科で効果的に活用できた。 ・授業に満足している生徒が95.3%、授業が分かりやすい94.5%と、目標を達成できた。 ・公開授業参観者数は延べ80人で、目標人数には到達できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板を含め、ICT機器を効果的に活用した授業改善を推進する。 ・授業への満足度が低下しないよう、教員相互の授業研修を活発に行う。 ・公開授業を継続し、開かれた学校を目指す。
生徒指導	生徒	○基本的な生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・出勤率50%以上 ・身だしなみ再指導生徒15%以下 ・気持ちのよい挨拶ができる生徒100% ・自転車施錠率、ヘルメット着用率100% 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・出勤率は74%と昨年度と比較して高くなっている。 ・身だしなみ再指導率は14.3%で目標を達成した。 ・挨拶ができていないという生徒が5.7%おり、自転車施錠率も85%であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶を返してくれない教員がいるという意見が生徒からあり、教員が率先して挨拶を行っていきたい。 ・自転車の施錠率に関しては、交通安全委員による検査の頻度を上げることで上昇させたい。
		○特別活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の取組に対する生徒満足度80%以上 ・学校行事の生徒充実度100% ・学校行事への積極的な参加100% 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の取組については88.3%の生徒が満足している。 ・学校行事の生徒充実度が88.5%、積極的な参加に至っては72%となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の活動時間については更なる見直しを行い勉強との両立に努める。 ・生徒会が行っている学校行事に関するアンケートを最大限活用し、積極的な参加を促す。
進路指導	進路	○就職指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・就職講座・面接指導の充実を図り就職決定率100% ・生徒のニーズに即した外部講師の講話年2回以上 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・就職決定率は100%だが、就職先が生徒の第一希望ではないものがあつた。 ・外部講師の講話は、3年生中心のものが多く面接対策講話など効果的なものがあつた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の希望に即した就職ができるように、生徒の就職観が育成できるような講話やガイダンスを1・2年次から行う。
		○進学指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・面接・小論文指導の充実と学力の定着を図り進学決定率100% ・生徒のニーズに即した外部講師の講話年2回以上 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の生徒を除いて、進路決定率をほぼ100%とすることができた。 ・外部講師も有効的に活用でき、進路についての意欲向上に役立った。しかし、基礎学力が各学年とも定着していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校は学習の習熟度の差が大きいため、生徒の実態を把握し、生徒個々の希望に即した指導の充実を図る。 ・基礎学力の向上は急務であるため、課題等を工夫し学習習慣の確立に努める。

教	総務環境	<ul style="list-style-type: none"> ○P T A活動の活性化 ○安全・安心な教育環境の整備 ○健康管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・P T A活動への参加率（延べ数）50%以上 ・各清掃場所に適切な数の清掃用具の確保 ・安全点検 毎学期1回以上 ・生徒・職員の健康診断の実施と事後指導の徹底 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・P T A活動参加率は目標をほぼ達成した。 ・清掃用具は適切に確保でき、安全点検も毎月実施したことで教育環境の整備が充実した。 ・健康診断は予定通り実施できたが、一部事後指導の不徹底があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P T A活動は目標に近づいたとはいえ高い数値ではないので引き続き啓発していきたい。 ・ゴミ箱の整備や校内美化にも工夫を図る。 ・各健診結果を真摯に受け止め、治療や健康維持に努めるよう指導する。
	図書研修	<ul style="list-style-type: none"> ○読書による幅広い教養と視野の育成 ○校内研修の充実と指導力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人当たりの図書貸出冊数6冊以上 ・一日当たりの図書館利用生徒数20人以上 ・すべての教科による研究授業の実施と新しい指導法（I C T機器の活用等）などの研究 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人当たりの図書貸出冊数、一日当たりの図書館利用生徒数は目標をほぼ達成した。 ・I C T教室を活用した研修会を実施するなど新しい試みを実行した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館だよりを発行するなど、今後も継続して図書館の利用を促す。 ・研究授業等、研修の充実を図るため計画や内容の吟味、見直しを行う。
	人権・同教	<ul style="list-style-type: none"> ○研修による教職員の人権意識の高揚 ○生徒が主体的に参加する人権・同和教育の推進 ○生徒一人一人に寄り添う教育相談や支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・つくし会、愛南町人権ふぉーらむ、愛南町職員・教職員研修会等に1回以上参加した教職員100% ・学校評価における「人権の大切さを学び、それが日常に活かされている」の項目で生徒の評価3.5以上 ・学校生活アンケートの実施 年3回 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・つくし会等には、ほぼ全員の教職員が参加した。先生方の感想も良好であった。 ・生徒の評価は3.2で、特に2年生の評価が低かった。 ・学校生活アンケートの結果を受けて、2年生全員と面談するなど、新たな取組を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の人権意識の高揚だけでなく、指導力の向上にもつなげていく。 ・学習した内容を学校生活の様々な問題の解決につなげられるような工夫を教職員間で行う。 ・様々な支援を必要とする生徒に対して、教職員間の連携の強化及び早めの対応に努める。
	農業	<ul style="list-style-type: none"> ○農業教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・小・中学校・高校・一般との農業交流学習会の実施回数 年間15回以上 ・先進農業施設・先進企業等の見学回数5回以上 ・全国規模のコンテスト等への出場 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・農業交流会は、年間20回以上、先進地・先進施設見学回数5回以上でき、目標を達成した。 ・全国商い甲子園高知県知事賞受賞、全国高校生パンコンテスト3年連続出場など全国規模のコンテストでも活躍した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度実施できた交流会・見学を継続し、さらに小学生・中学生を対象とした出前授業を年間3回程度実施する。 ・グローバルG A P認証への取組など校内外での活動をメディアを通じて地域にP Rする。
全	事務	<ul style="list-style-type: none"> ○教育環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕及び備品購入等の要望調査の実施と計画的な予算執行 ・事務職員の目視による施設整備の安全点検 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕、備品の購入等、要望調査を実施し、適切な予算執行ができた。 ・毎月実施する施設設備の安全点検等により、異常箇所等の修繕・改修を行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員との連携を密にし、異常・破損箇所等の早期発見に努め、適切に修繕を行うとともに施設整備等の充実に努める。
	1学年	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力の向上と充実した学習への取り組み ○進路目標の早期決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間皆勤率60%以上 ・担任との面談5回以上（個人努力目標・進路目標に関すること） ・漢字テスト クラス平均80点以上 ・ボランティア活動・地域行事参加率80%以上 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・皆勤率は62%であり、目標を達成した。 ・担任との面談も5回以上実施できた。 ・漢字テストは、努力不足の生徒も多く、目標は達成できていない。 ・ボランティア等への参加は、8人と目標を達成できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路目標を明確にさせることで、学習に対する意欲を喚起し、基礎学力の定着を図る。 ・基本的な生活習慣をしっかりと指導することで社会に通用する人物の育成を目指す。 ・ボランティアの必要性を理解させ、参加への意欲を喚起させる。
般	2学年	<ul style="list-style-type: none"> ○自己実現に向けた進路研究と進路決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間皆勤率60%以上 ・家庭学習時間1日2時間以上 ・漢字テスト クラス平均80点以上 ・HR担任との面談 年3回以上 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・皆勤率は65%であり、目標は達成した。 ・家庭学習時間の平均は101分であり、残念ながら目標を達成できなかった。 ・漢字テストは、半数のクラスしか目標を達成できなかった。 ・面談については3回以上の目標を達成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・起床時間、家庭学習開始時間、就寝時間の3点を固定させ、規則正しい生活習慣を身に付けさせる。 ・進路意識を向上させることで、学習習慣の定着を図る。
	3学年	<ul style="list-style-type: none"> ○学校と家庭の連携強化による進路実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路面接実施 年3回以上 ・担任との面接実施 年5回（三者面談を含む）以上 ・「総合的な学習」を通じた進路意識の高揚 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・進路面接、担任との面接など、目標に掲げた回数以上に実施することができた。 ・「総合的な学習」を通して進路意識を高めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の目標決定及び準備をなるべく早い時期に行うよう努める。 ・進路決定時の生徒への丁寧な説明・指導、進路決定後においても継続的な指導を心掛ける。

※ 評価は5段階(A：十分な成果があった B：かなりの成果があった C：一応の成果があった D：あまり成果がなかった E：成果がなかった)とする。